

1. 平成25年度 営業概況について

平成25年度の立山黒部アルペンルートは、入り込み人員が2年連続80万人台にとどまったため、まずは90万人台の回復を目指しました。(※1)

同年の観光業界においては、国内旅行は東京ディズニーリゾート30周年および東京スカイツリーの人気により首都圏観光が賑わいを見せた一方、海外旅行は前年、過去最高を記録した勢いが、中国、韓国の国際関係の影響で出控えられ、わずかに鈍化しました。また、訪日外客数は過去最高の1036万人と活況であった。

当ルートの営業概況は、国内客の個人旅行がくろよん50周年記念事業等により、夏期の異常気象にもかかわらず堅調に推移しましたが、団体旅行はバス旅行の不振により微減となり、国内旅客の入り込みは合計813千人(対前年102%、17千人増)となりました。

訪日客は、主力の台湾が史上初の10万人を突破し、香港、韓国、タイなども好調に推移し、入り込みは過去最高の145千人(対前年163%、56千人増)となりました。

結果、入り込み合計は958千人(対前年108%、73千人増)となり、入り込み別では、富山入り込みが469千人、大町入り込みが489千人となりました。

なお、当期の決算は、三期ぶりに黒字決算となりましたが、内部留保の充実に努めるため、無配としました。(※2)

(※1) 平成22年度入り込み人員：100万1千人

(※2) 2. 「決算の概要について」参照(2ページ)

●アルペンルート入込人員実績

(単位：人)	平成24年度		平成25年度		
	実績	前年比	実績	増減	前年比
入込合計	885,000	107%	958,000	73,000	108%
富山入込	444,000	114%	469,000	25,000	105%
大町入込	441,000	101%	489,000	48,000	111%
＜国内・訪日内訳＞					
国内入込人員	796,000	103%	813,000	17,000	102%
個人	551,000	103%	574,700	23,700	104%
団体	245,000	104%	238,300	△6,700	97%
訪日入込人員	89,000	164%	145,000	56,000	163%
台湾	65,400	142%	105,600	40,200	161%
韓国	7,300	235%	10,500	3,200	144%
香港	7,900	214%	15,400	7,500	195%
中国	400	133%	350	△50	85%
タイ	4,600	657%	8,100	3,500	175%
その他	3,400	486%	5,050	1,650	149%

●ホテル宿泊人員実績(立山貫光ターミナル株)

(単位：人)	平成24年度		平成25年度		
	実績	前年比	実績	増減	前年比
ホテル立山	32,100	108%	33,800	1,700	105%
弥陀ヶ原ホテル	15,600	119%	16,000	400	102%
宇奈月国際ホテル	24,500	97%	27,000	2,500	110%

2. 決算の概要について

連結決算の概要 (連結対象会社：立山貫光ターミナル(株)・立山黒部サービス(株))

- ・立山黒部貫光株式会社 (連結) 3期ぶり黒字決算
- ・立山黒部貫光株式会社 3期ぶり黒字決算、無配継続 (3期連続)
- ・立山貫光ターミナル(株) 2期連続黒字決算 (増収増益)

会社名	連結			立山黒部貫光(株)			立山貫光ターミナル(株)			立山黒部サービス(株)		
	24年度 (百万円)	25年度 (百万円)	前年度比 %	24年度 (百万円)	25年度 (百万円)	前年度比 %	24年度 (百万円)	25年度 (百万円)	前年度比 %	24年度 (百万円)	25年度 (百万円)	前年度比 %
営業収益												
運輸事業				3,285	3,521	107%						
ホテル事業							684	722	106%			
ホテル立山							339	354	104%			
弥陀ヶ原ホテル							434	447	103%			
宇奈月国際ホテル												
ホテル事業計							1,457	1,523	105%			
付帯事業				674	692	103%	1,102	1,208	110%	252	266	105%
営業収益計	6,286	6,720	107%	3,959	4,213	106%	2,559	2,732	107%	252	266	105%
営業費	6,399	6,491	101%	4,102	4,014	98%	2,563	2,724	106%	237	261	110%
営業損益	△112	229	—	△142	198	—	△4	7	—	14	4	33%
営業外損益	30	29	96%	27	20	75%	13	14	106%	0	0	37%
経常損益	△82	259	—	△115	219	—	9	22	225%	15	5	33%
特別利益	9	注1 134	1444%	8	134	1580%	0	0	—	0	0	77%
特別損失	119	注2 174	146%	72	124	172%	0	2	397%	0	0	89%
税引前当期純損益	△192	219	—	△178	229	—	9	19	216%	15	5	34%
法人税、住民税及び事業税	12	33	277%	7	27	352%	2	5	250%	2	1	73%
法人税等調整額	注3 768	△16	—	716	△17	—	△4	0	—	0	0	—
少数株主利益	4	4	96%									
当期純損益	△977	197	—	△903	220	—	11	14	126%	13	3	23%
総資産	11,917	11,741	99%	10,984	10,745	98%	1,590	1,671	105%	274	286	104%
純資産	6,654	6,791	102%	6,375	6,596	104%	1,060	1,079	102%	157	160	102%

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てしております。

注1	補助金 82 保険金 47
----	------------------

注2	固定資産圧縮損 122 減損損失 45
----	------------------------

注3	繰延税金資産の取り崩し 768
----	-----------------